



令和5年5月22日  
御前崎市立さくらこども園

入園、進級から1カ月半が経ち、初めての集団生活でお家の方と泣いて別れられなかった子ども園の生活が分かってきて、そして進級した子ども新しい保育室、新しい担任、新しい生活に慣れてきて、子どもたちが自分から動き出し、遊び出すようになってきました。

園に来て「ここはどこ?」「この人だれ?」「ママがいない」と新しい環境にきょんとしていた子と、ありったけの大きな声で泣いていた子が、先生に抱っこやおんぶをいっぱいしてもらって、顔を覚えて、「園は安心していいところだ」と感じてくれたようです。安心してれば、遊べるようになり、ご飯もしっかり食べて、ぐっすり眠ることもできるようになっていきます。

お天気のいい日は、絶好の外遊び日和。小さい子どもたちのクラスでは、「外に行こう!」のひと声ですぐに窓ぎわは人だかり。登園直後から外で遊び出せるクラスの子どもたちは、朝早くから砂遊びを始めたり、遊具に乗り始めたり。水も気持ちよくて、濡れることなど気にもせず、また砂まみれになることも気になりません。早い子は9時30分前には、ひと着替えです。安心して、たっぷり遊べれば、笑顔もいっぱい弾けます。

日によっては、汗がにじむくらいの気候になってきました。来ている服が軽くなった子どもたちは、これからますます躍動的になること間違いなしです。健康状態に注意しながら、安心して遊び込める環境を作っていきたいと思えます。また、子どもたちの笑顔があふれるように、園がしっかりとした安心基地になれるよう努力を続けたいと思えます。



### 各種健康診断があります

- 【内科健診】 園医：小野沢医院 ●5月22日(月) 年中・年長 ●23日(火) 0・1・2歳児・年少
  - 【尿検査】 ●5月25日(木) 年少・年中・年長 ※前日24日(水)に検査容器を配布します。
  - 【歯科検診】 園医：水野歯科医院 ●6月6日(火) 全園児
- ※それぞれの検査結果は後日お知らせします。

### 抱っこという魔法

～ 親からよくハグをされた子どもは自尊心が高く心が強くなる ～

「親からよくハグをされた子どもは自尊心が高く心が強くなる」のだそうです。スキンシップは「愛情ホルモン」とよばれるオキシトシンの分泌を促す効果があり、親子の愛情や人との信頼関係を深めてくれます。そして、オキシトシンには幸福感を高め、不安やストレスを軽減する効果もあるとのことなので、幼いころのスキンシップは子どもの自己肯定感を高める一因になっていると考えられています。

子どもは成長するにつれて、様々な問題に直面し、その時に味わうプレッシャーやストレス、不安な気持ちを落ち着かせるにはスキンシップが一番で、求めているときに相手(親)が応えてくれる安心感、そして親から無条件に愛されているという自信がつくことで、子どもの自己肯定感は育まれていきます。

子どもたちは、抱っこが大好き。子どもが愛されていると最も強く感じる道具は皮膚、そして“十分”という満足を感じる最短時間が8秒間だそうです。短い時間でも親のぬくもりと愛情を子どもに伝えることは可能です。癩癩を起こして手がつけられないほど泣いている時や、園でバイバイできない時、「抱っこ～!」とせがまれた時にも使えますよ。

### ○●○ 保護者用名札の着用のご協力ありがとうございます ○●○

保護者(家族)以外の来園者には、職員室で受付をし、来園者用名札を着用していただくようにしています。

保護者(家族)の方が来園時に必ず名札を着用していただくことが、不審者の侵入の防止とお子さんの安全な引き渡しにつながります。お手数をおかけしますが、引き続き、園児の安心・安全な園生活のためにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。